

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 5 区分

【発行日】平成 29 年 10 月 19 日 (2017.10.19)

【公表番号】特表 2016-535174 (P2016-535174A)

【公表日】平成 28 年 11 月 10 日 (2016.11.10)

【年通号数】公開・登録公報 2016-063

【出願番号】特願 2016-518751 (P2016-518751)

【国際特許分類】

D 0 1 F 6/92 (2006.01)

D 0 4 H 1/435 (2012.01)

A 4 7 L 13/17 (2006.01)

【F I】

D 0 1 F 6/92 3 0 7 A

D 0 1 F 6/92 3 0 8 E

D 0 4 H 1/435

A 4 7 L 13/17 A

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 9 月 7 日 (2017.9.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

脂肪族ポリエステルと、

エポキシ化脂肪酸エステルの総重量に対して 4 . 7 重量 % を超えるオキシラン酸素を有する未反応エポキシ化脂肪酸エステルと、を含み、

前記脂肪族ポリエステル及びエポキシ化脂肪酸エステルは混合物を形成し、

前記未反応エポキシ化脂肪酸エステルは、前記混合物の総重量に対して少なくとも 0 . 5 重量 % の量で存在する、繊維。

【請求項 2】

前記脂肪族ポリエステルは、少なくとも 8 , 0 0 0 ダルトンの数平均分子量を有する、請求項 1 に記載の繊維。

【請求項 3】

前記混合物は、収縮低減添加剤を更に含む、請求項 1 に記載の繊維。

【請求項 4】

繊維を含む繊維ウェブと、前記繊維ウェブと接触する水性組成物と、を含み、

前記繊維は、

脂肪族ポリエステルと、

エポキシ化脂肪酸エステルの総重量に対して 4 . 7 重量 % を超えるオキシラン酸素を有する未反応エポキシ化脂肪酸エステルと、を含み、

前記脂肪族ポリエステル及びエポキシ化脂肪酸エステルは混合物を形成し、

前記未反応エポキシ化脂肪酸エステルは、前記混合物の総重量に対して少なくとも 0 . 5 重量 % の量で存在し、

前記水性組成物は、

水と、

界面活性剤及び / 又は殺生物剤と、を含む、ウェットワイプ。

【請求項 5】

脂肪族ポリエステル、エポキシ化脂肪酸エステル、及び任意で収縮低減添加剤を含む構成成分を混合して、混合物を形成する工程と、

前記混合物から繊維を形成する工程と、を備え、

未反応エポキシ化脂肪酸エステルは、エポキシ化脂肪酸エステルの総重量に対して少なくとも 4 . 7 重量%のオキシラン酸素を有し、

前記未反応エポキシ化脂肪酸エステルは、前記混合物の総重量に対して少なくとも 0 . 5 重量%の量で存在する、

脂肪族ポリエステルを含む繊維の加水分解安定性を向上させるプロセス。